

見直し例

■ 時代の変化や多様性に配慮した講座を展開できるよう、偏りのない表現に変更した例

【タイトル修正】

「親の学習」プログラム
2-④

父親の出番？母親の出番？

子どもの成長とともに、親の悩みは変わります。父親の役割、そして母親の役割、さらには周囲の大人による支えについて考えます。

また、子どもからみた父親、子どもから見た母親についても考えてみましょう。



タイトル
「父親・母親の出番」
⇒「家族の役割」
への変更

「親の学習」プログラム
2-④

家族の役割

子供の成長とともに、親や保護者など、子供に関わる周囲の大人の悩みは変わります。そこで、家族の中でのそれぞれの役割について考えます。

また、子供からみた「あなた」の姿についても、考えてみましょう。

【タイトル・文言修正】

4-⑥

子供にとっての「携帯電話」を どう考えますか？

エピソード

子供が小学校3年生になりました。小学校1年生からスイミングとピアノを習っています。低学年の頃は、送り迎えをしていましたが、仲良しの友達もでき、友達と一緒に自転車で行くと言い出しました。家からも近いので、自立させる意味でも自分の力で通わせたいのですが、途中で何かあると心配になります。そこで、携帯電話を持たせようかと考えているのですが……。

携帯電話は、連絡をとるだけでなく、防犯機能や子供の居場所がわかる機能等もついています。「子供を守る」意味で持たせたい気持ちがある反面、使い方によっては、危険性もあるのでどうしようか迷っています。



タイトル
「携帯電話」
⇒「スマートフォン」
への変更

4-⑥

子供にとっての「スマートフォン」を どう考えますか？

エピソード

子供が小学校3年生になりました。小学校1年生からスイミングとピアノを習っています。低学年の頃は、送り迎えをしていましたが、仲良しの友達もでき、友達と一緒に自転車で行くと言い出しました。家からも近いので、自立させる意味でも自分の力で通わせたいのですが、途中で何かあると心配になります。そこで、スマートフォンを持たせようかと考えているのですが、……。

スマートフォンは、連絡をとるだけでなく、防犯機能や子供の居場所がわかる機能等もついています。「子供を守る」意味で持たせたい気持ちがある反面、使い方によっては、危険性もあるのでどうしようか迷っています。

【エピソードの登場人物変更】

2-⑨

親の役割 ～子供の自立に向けて～

エピソード

パターン……！

玄関のドアの開まる音が聞こえました。しょうたくんが登校したようです。

今朝も「行ってきます。」は言わないで……。

掃除をしようとしたお母さんが、ふと机の上を見ると、しょうたくんの手さげかばんが残されています。

しょうた君は、今日も何か忘れ物をしたようです。

「いったい、今日は何を忘れたのかしら？」

お母さんは、気になって中を見てみました。

「しょうたは忘れ物が多くて、困ったわ……。どうしたらいいのかしら？」



登場人物
「お母さん」から
「わたし」
への変更

2-⑨

親の役割 ～子供の自立に向けて～

エピソード

パターン……！

玄関のドアの開まる音が聞こえました。しょうたくんが登校したようです。

今朝も「行ってきます。」は言わないで……。

わたしが、ふと机の上を見ると、しょうたくんの手さげかばんが残っていました。

しょうたくんは、今日も何か忘れ物をしたようです。

「いったい、今日は何を忘れたの？」

気になって中を見てみました。

「しょうたは忘れ物が多い、困ったな……。どうすればいいのだろう。」

■ 時代に即したプログラムとなるよう、掲載されている統計データを更新した例

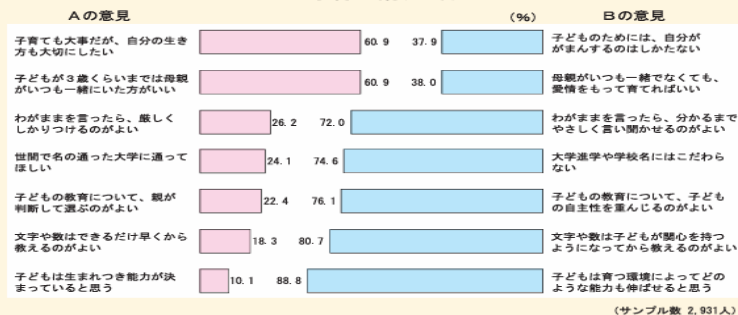
【統計データ更新・変更】

「親の学習」プログラム

2-①

あなたにとっての「子育て」とは？

子育て観('05年)



注1) 母親の回答のみ分析。
注2) 0歳6か月～1歳5か月の乳幼児をもつ母親の回答を含む。
注3) 無答不明があるため、Aの意見とBの意見の数値を合計しても100%にはならない。

ベネッセ教育開発研究センター 平成17年 第3回幼児の生活アンケート報告書・国内調査

統計データの更新
「幼児の生活アンケート」
平成17年⇒令和4年



「親の学習」プログラム

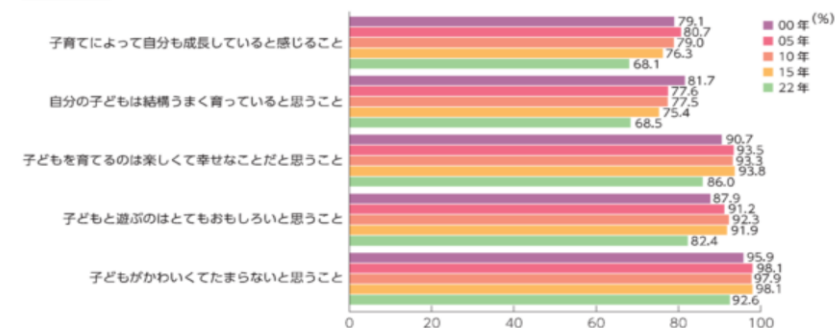
2-①

あなたにとっての「子育て」とは？



あなたは最近、子育てやあなた自身のことについて次のようなことを感じることがありますか。

図2-1-1 子育てへの肯定的な感情(経年比較)



※「よくある+ときどきある」の%。

ベネッセ教育総合研究所 第6回幼児の生活アンケート [2022年]